

## 植物科学科3年「グリーンライフ」出前授業「出雲の環境と創造」

出雲市環境審議会会長 森本直知 先生から、出雲市が掲げる環境政策6つを基に、豊かな暮らしにどうつなげ実現していくのか、地域資源の活用と環境保全の視点からお話をいただきました。

ちょうど、モンスター台風19号が日本に近づくタイミングでもあり、環境問題の深刻さがヒシヒシと伝わって来る時間となりました。



○澄んだ空気ときれいな水に潤い 健康に暮らせるまち

- ・「神話から未来へつなぐ」出雲市の豊かな環境を言い表す言葉だと思いました。  
それは、澄んだ空気、きれいな水のこと。ずっと大切にしていきたい気持ちが伝わってきます。

○人と自然がふれあい ともに生きるまち      ○悠久の歴史が息づく美観と快適空間のまち

○地球を考え 地域から実践するまち      ○「もったいない」の心で築く 循環型のまち

- ・日本には、昔から物を最後まで使い切る風習があったことは、他の国と大きく違う点であることを強く思いました。
- ・「正常化バイアス」自分は大丈夫、今ごろの気象を考えると、気をつけなければいけない大切な言葉だと、感じました。
- ・今日はあらためて天気がおかしいこと再認識しました。地球温暖化が進むことは、とても怖いことだと思いました。そして、3R運動は大切なことだと思います。

○ともに学び行動する 環境意識が高いまち

○気象予報士100人が選んだ今年の天気を表す漢字は？      → 災 激 猛 暑

一般の人1000人が選んだのは？ → 荒！

さて、皆さんが選ぶ気象の1字は何でしょう？の問に、出たものは・・・

⇒ 暑 災 変 巖 無 異 風 荒 暴 苦 愛

次回は、2年後の運転を目指す新エネルギーセンターに出かけ学習を深めます。